

愛染堂（愛染明王座像）

この小さなお堂は、1770年に建立された建物で、かつては経典を収蔵する場所でした。1983年に愛染明王を安置する愛染堂とされました。この愛染明王像は、1870年代に廃仏毀釈で廃寺になった安禅寺にお祀りされていた仏像です。

愛染明王は、人間の愛欲をそのままに悟りの境地に導いてくれるとされている仏様です。一般の人々からは、恋愛成就をはじめ、人や物とのご縁を願う信仰の対象となっています。

年に一度、11月27日に開催される愛染堂大祭では、愛染明王の前で採灯護摩供が行われます。願い事が書かれた護摩木が仏壇の前で燃やされ、良縁を望む信者に、祈祷縁結びのお守りが授与されます。